

事業概要



「女子スキージャンプの歴史を刻む蔵王で、
世界にはばたく選手が集う大会」

蔵王スキー場のジャンプ台では、2012年に国内で初めて女子スキージャンプワールドカップ大会を開催して以降、その歴史を刻んできました。次世代を担う選手の育成、蔵王温泉地域の活性化を目的として、2022年からサマースキージャンプ大会を開催し、毎年多くの観客を魅了しています。



寄附金の使途

●サマースキージャンプ2026 山形蔵王大会の開催

時期：令和8年8月21日(金)・22日(土)

会場：アリオンテック蔵王シャンツェ

規模：全日本スキー連盟A級公認

観客数 約2,000名

選手予定数 男子70名、女子30名

サマースキージャンプ大会の開催や、夏の蔵王の活性化・交流人口拡大につながるイベントなどを開催する事業に活用します。

<主な取組>

観客席の拡充、YouTubeライブ配信、スキージャンプ競技解説の放送、VR仮想ジャンプ体験、バックヤードツアーの実施、シャトルバス運行、蔵王温泉地域との連携など



担当者からのメッセージ

国内のトップ選手と、次世代を担う若手選手が同じ舞台上で競い合う全国でも最大規模の大会であり、サマーズーンの蔵王地域の振興や交流人口の拡大を目指し取り組んでいます。大会の成功に向けてお力添えいただきますようお願い申し上げます。



山形県
山形市